

平成24年度 杉森中学校 第9回学校運営協議会 会議録

日時 平成 25 年度 1 月 30 日(水)17 時 00 分～18 時 30 分

会場 杉森中学校 会議室

出席者

《協議会委員》 石田 壽文
高崎 彰
伴野 博美
岡田 円治
由井 営太郎
松本 美智子
大熊 康子

大橋 亮介(校長)



《杉森中学校事務局》

田邊 克宣(副校長)
シュティンベルグ 育子(教務主任)
金子 敏治(進路指導主任)
長谷川 祐子(嘱託事務)

傍聴 一野 まり

会長 2年生のスキー教室も無事に終わったようですね。3年生は今、受験本番ですね。希望する学校に合格して業式を迎えられるといいですね。先生方ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

このところ、体罰による生徒の自殺という報道がされています。学校でも気をつけていただいているとは思いますが、一段と気をつけていただきたい。今日は後半に学校関係者委員会を開催予定です。

司校 会 では校長先生から学校の報告をお願いいたします。

校長 1月も終わりますね。各学年の状況ですが、3年生は私立の推薦が終わりました。14名の受験者全員が合格しました。都立推薦の結果を待っているところです。これから私立・都立の一般入試が始まります。インフルエンザによる欠席もそう多くありません。

2年生は1月23日から26日まで菅平スキー教室に行ってきました。天候に恵まれ、施設の方々には素直で良い生徒だとほめていただきました。実行委員やリーダーを中心に5分前行動のできる素晴らしい学年になりました。

1学年は2月8日、職場訪問と都内巡りがあります。多種多様な職場を訪問するようです。

副校長 落ち着いた学校生活をしています。これをどう維持していくかが今後の課題です。今日は研究授業がありました。5時、社会科・水野主任教諭の授業です。

1月18日学校保健委員会を開催。学校医・薬剤師さん・PTA役員をお呼びして意見交換をしました。回覧をご覧ください。

生徒の状況ですが、1年と2年にどちらも女子の転入がありました。



教務主任

都立の推薦入試が今週の金曜日に発表です。2月の予定ですが、2月1日都中音研の授業があり、2年B組がバスで府中まで行きます。音楽の阿部が引率します。2月6日に杉教研があります。2月8日は都立高校の願書提出。9日から14日まで東京都公立学校作品展(都展)があります。小・中・高の作品を集めた展示会です。上野で3年ぶりの開催になります。(会場の都合で)

2月10・11日が私立入試、13日が職員会議です。学校内部評価をさらにつきつめて話し合います。14日が都立再提出。16日新入生説明会が9時30分から11時30分に行われます。2月2回目の職員会議が20日にあります。23日が都立の一般入試。そしてすぐに学年末考査が始まります。(25～27日)



進路指導主任

進路ですが、2月8日に1年生は都内巡りがあります。職場訪問もします。職業について中一から見て学ぼうという趣旨です。総合の時間が削減されたということで、今年度は校外学習と総合を一緒にやろうということになりました。2年生の職場体験にもつなげていけたらと思います。2年生での職業体験では体験させてもらうのが困難な企業を訪問します。実際は数時間の体験です。2年生の職場体験は地域でということになります。

2年生は進路学習。学校選択の為に、各学校について調べています。3年生は私立推薦。14名が受験し、全員合格できました。

都立推薦28名が受験しました。倍率も高いです。杉並3.16 鷺宮5.8となっています。合格するのはなかなか厳しい状況です。今回から集団討論が入り試験が2日間になりました。学級でも練習しています。「携帯を学校にもっていくことについて」「学校に行くことができない世界の子どもたちについて」などのテーマがでた学校があります。ちょうど「携帯について」学級で話し合ったこともあり、落ち着いて答えられたようです。比較的うまくできたという感想でした。明後日発表なので、良い結果がでるといいのですが。

司 会

ここまでで、何かご質問はありますか？

A 委員 職場訪問の企業は先生が選んだのですか？
進路指導主任 最初に教員が探したという事を聞いています。
A 委員 全部先生方でされたんですか。大変でしたね。CS のほうでも協力できれば
と思っていますので。
B 委員 1 箇所は何人くらい？ 5～6 人が体験できるんですか。
進路指導主任 半日のプログラムで説明をうける企業を訪問します。
校 長 企業の説明をうけるという形になります。体験というのは難しいですね。
教務主任 特にテレビ局は体験は受け付けてくれませんでした。
C 委員 こういう職場訪問は毎年やっているんですか。
進路指導主任 毎年職場訪問はしていますが、こういう形で企業をまわるのは初めてです。
C 委員 中学では社会科見学というのはいないんですね。
校 長 社会科見学は小学校で行っています。
司 会 支援本部からご報告をお願いします。主幹の方との交流会の話なども…。
D 委員 小中のグループに分かれて、学校支援本部が協力していること、してほしい
ことなどをお互いに聞きました。教育課程の話しだったのですが、その他にも
色々話しがでて、他の学校のようにすなども知ることができました。
司 会 何か印象に残っていることはありますか？
D 委員 職場体験で、高円寺中は地元高円寺の方が役員をされているので、とても心
強い等の意見もありました。
司 会 では、広報から報告をお願いします。
A 委員 今、全体的な校正をお願いしているところです。表紙に使う写真も決ましま
した。2 月いっぱいにはぜひとも完成させて、配布したいと思っています。今
回の「主幹の方との交流会」ですが、杉並区では支援本部を全校に配置するこ
とにともない、学校教育コーディネーターを置くことになりました。配置され
ている学校もあれば、配置されていないところもあります。1 年間に 10 コマ
の講習を受けた方が、次年度から「学校地域コーディネーター」として活動で
きるようになりました。学校教育課程内の支援とはどういうことなのか、とい
うことを、主幹の先生をお招きして懇親会をおこないました。
現状では、教育課程内の支援ということにもかかわらず、行事のことばかり
が取り上げられています。意識が少し低いのではないのでしょうか。学習支援は
教育課程内支援ではないのに、勘違いをしている学校がありました。これは主
幹の先生方にも言えることで、教育課程内の支援を受けられるということを管
理職から知らされていないという方もいました。学校支援本部の努力にもかか
わらず先生方のご理解をいただけていない学校では、学校支援がただのイベン
トに終わってしまっています。学習支援を教育課程内の支援につなげていく努
力がこれからの学校支援本部には必要ではないかというのが今回の感想です。

司 会 主幹という立場から、学校という立場から、また学校支援本部という立場からお互いの理解を深めていく必要があるということでしょうか。

A委員 そうですね。主幹の先生の思いがなかなか学校に伝わらないこともあるようです。今回教育長が主幹の先生方を出張扱いにしてくださったので、大半の学校の主幹の先生にご出席いただくことができました。とても良い結果になったと思います。



司 会 それでは後半に入ります、学校関係者評価委員会を始めたいと思います。
校 長 口頭での委嘱になります。平成 24 年度の学校関係者評価委員の委嘱をいたします。こちらのメンバーの 10 名の方に深野 PTA 会長を加え、11 名を委員として委嘱させていただきます。

委員長を石田会長、副委員長に高崎さんをお願いしたいと思います。
学校内部評価・杉並区の教育調査のデータも見ていただき、説明をさせていただきます。データも今日見ただけではすぐにわかるものではないので、質問等を受けます。教育課程を作っていく中で学校評価として役立てる為に、次回までにまとめたいと思っています。



石田委員長 第一回学校関係者評価委員会ということになります。委員長をさせていただきます。杉並区教育委員会で決められた委員会です。本来なら広く委員さんをお願いしたいということをお願いしてきたのですが、CS 設置校に関しては、役割を兼ねてもよいということで、本校ではこのような形をとらせていただいています。

CS が学校を評価するという観点で、先生方が行った自己評価ということで冊子にまとめられる予定です。その他には保護者が学校を評価するもの、生徒が評価したのを見てそれに対しての関係者評価をすることになります。

改善点はどうか等まとめて、後日職員会議で話し合ってください予定です。それを待つ最終的な評価になります。最終的には3月に教育委員会に提出することになります。

高崎副委員長 では、内部評価について、現時点での評価をお願いいたします。

副校長 表の見方をご説明いたします。

A委員 個々に応じた指導で、教員と生徒のギャップがあるのでは？

委員長 1年生の学級別に評価がでている。担任の先生の評価にもつながっていくのでは？そう読み取れるのでしょうか。

校長 きちんと時間に座っている学級は、きちんとしている反面のびのびとしていない…ということになります。子どもの受け止め方によって違いがでてくるかもしれません。質問の仕方によって答えも変わってきますね。

取り組みそのものはクラスで差がつくというものではないと思います。

保護者からは非常に答えづらいアンケートだという意見がありました。

解答不能か、無理に答えるようなものがあつた。1つ1つの質問に対して、うちの学校ではこうやっているという事例があつたらよかったのですが。子どもへの質問ももっと具体的なほうが答えやすかったかもしれませんね。教育委員会の内容をそのまま使っているので、こうなっていました。

A委員 3年生の肯定率がグッとあがるのは、進路指導があるから？

副委員長 生徒の実態にもよるので、肯定率がそのまま受け取れるわけではないでしょうね。

校長 区教委が、今年の方針を取り入れて質問事項を変えてしまう。今年度の施策・方針を取り込むためにそうなるのですが…。

E委員 世論調査でも、固定しておく質問と目玉になる質問になっている。そうすればよいのではないのでしょうか。

校長 昨年との対比をしようにも項目が違うので、できないということになりますね…。

副委員長 小学校の担任に対して中学校は教科の先生と担任ということも違いがありますよね。課題がありますね。

委員長

23 年度と比べてみると、23 年度のものはかなり細かくデータがでていますね。これを見ただけでも先生方、大変だったのではないのでしょうか。経年で見えていかないと改善点がわかりませんね。

副委員長
教務主任

では、まとめと改善点についてお話してください。

学校内部評価というものをつくりました。5 段階の評価になっています。問題点・改善点・良かった点をあげてあり、それに対する改善点が書いてあります。

道徳の時間の設定に様々なご意見をいただきました。また、給食の時間と昼休みの時間について、給食の時間が短くてどうしても終わらないという意見もあれば、4 月から指導していればできるという意見もありました。後ほどまたでてきますが、食育の方からの意見では給食時間を増やしてほしいということもあり、このことについては話し合いたいと思います。

道徳の時程が今は月曜日 1 時間目となっているが、月曜日は振替休日などあるので他の曜日より 10 日少なくなってしまう。これも只今調整中です。

「言葉の教育」の項目もご覧ください。

学校行事では杉森祭の日程や生徒会・実行委員会主体のことなども話し合いました。部活と重なる、テストの最中の日程になるなどの問題点が出ましたので話し合いたいと思っています。体育祭の朝練についても懸案中です。

来年度フレンドシップスクールは各学校 4 月から 5 月に始まります。

離任式は正装でなくてもいいのではないかという意見がありました。これは生活指導部で話し合ってもらいます。その他定期考査の時間帯について、生徒総会、中央委員会の日程について考えさせていただいています。

週案簿記入を公務パソコンに入力することになりました。慣れるまで少し大変ですが…。スクールオフィスに慣れてもらうしかありません。

食育では給食時間をせめてあと 5 分長くしていただきたいという意見がありました。道徳の時程についてもそうですが、今一番取り組まなくてはならないものは小中一貫についてです。話し合わなくてはと思っています。

改善方策というものを作りましたので、これをもとに話し合っていきたいと思っています。分掌で話し合ってから最後に職員会議で話し合います。

E 委員

道徳の時間についてですが、なぜ月曜日の 1 時間目なのか説得力のある説明をいただきたいですね。「連絡事項がいろいろあるから、たいしたことをしなくてもいい。便利に使える」という事になりがちなので、考えてほしいです。

副委員長
教務主任
校 長

スクールオフィスというのは？

ソフトの名前です。杉並区独自でデザインされています。

パソコンが導入されていますが、昨年度は効果的に使われていなかった。21年度に導入されたのですが、使いづらさもありなかなか利用されていません。エクセル・ワードを利用するだけで、学校運営上のシステムは使われていないようでした。

本来は成績処理なども PC でやらなければならない。今年度から本格的に使ってもらうようにしました。

E 委員
校 長

共有ホルダーなどで教科の先生がデータを共有したりできるのですか？

教科が共有するものは少ないですね。教材系など個人の管理が多いようです。行事などは共有しています。

E 委員
校 長
副委員長

年間計画などは…。

今年から統一した様式で PC 入力をしてもらっています。

徹底して朝の会議もなしで PC 会議という学校もあるようです。週の指導案を先の分まで提出しなくてはならず、教員の動静まですべて管理することになってしまうのでは…。という問題点もありますね。

教務主任
校 長

インターネットにはつながりません。区内の学校の連絡はできます。

イントラメールができます。回覧板という記録があり、この会議の議事録などは回覧しています。

副委員長

個人情報の流失がないようにということで一般の会社などでもインターネット環境に関しては難しいですね。

セキュリティの問題は大切ですね。人間は必ず間違いをおかすものですからね…。それを前提にしてもらわないと。

A 委員
委員長

小中一貫に関してはすこし前向きになっていただきたいですね。

今回この資料を読んでいただき、次回この話をしたいと思います。